



2011-2012年度 R.I. テーマ



「薔薇」 写真提供：長田 達明 会員



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

- ◆ 会 長 森 國光 ◆ 幹 事 三浦 茂
- ◆ 発 行 会報委員会 8月担当 加納

魚津・魚津西RC 合同夜間例会

8月26日 (金)

魚津RC 2790回・魚津西RC 2133回

- ◆ 点 鐘 寺崎 明博 魚津RC会長
- ◆ 司 会 平崎 暉夫 魚津RC幹事
- ◆ ローターソング 「それでこそロータリー」
- ◆ ゲスト
 - 第2610地区地区ガバナー 炭谷 亮一 様
 - 第2610地区地区副幹事 小幡 謙二 様
 - 第2610地区富山第一分区
ガバナー補佐 吉田 築夫 様
- ◆ 会長挨拶 寺崎 明博 魚津RC会長
- ◆ 卓 話



第2610地区ガバナー
炭谷 亮一 様

今年1月、アメリカ・サンディエゴの世界ロータリー・ガバナー大会に行ってきました。日本から34人。世界から530人が出席しました。

午前9時から午後4時30分までレクチャーを受けました。内容は社会奉仕、国際奉仕、人道奉仕の3奉仕をなささいよ。ということでした。

ロータリーも変わってライオンズのようになったね〜という声がありました。ロータリーの友の編集長も大きく変わったと言っていました。

1987年、アメリカ連邦裁判所で女性を入れなさいという判決をうけた。

1989年、シンガポールで正式に女性が入りました。

1995年、8名の女性ガバナーが誕生しました。

2011年、世界530地区で68名、13%の女性ガバナーが誕生しています。

2017年には、全体の30%は女性会員になると見込んでいます。

どうもロータリーに女性が入ると奉仕活動が活発になるようです。金沢百万石ロータリークラブでは4割が女性です。以前は、ほとんど親睦活動で1割程の奉仕活動でした。それが2007年R Iがロータリーの進む道として、世界の人々の生活の改善のため奉仕をするよう提言しています。ロータリーの行く道は奉仕団体であります。親

創立1968年 (昭和43年) 5月27日 (第2610地区内創立順位19)

例 会：火曜日 12:30 於. にかわ信用金庫本店5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

睦から変化をしました。

地区では、(1) ラオスへの奉仕活動をやっています。

- ・2006年、識字率向上のため、学習センターを寄贈しました。
- ・2007年、小松東ロータリークラブが保育園を寄贈しました。
- ・2008年、百万石ロータリークラブはコンピューター学校を開設しました。

わたくしの年度には2610地区として、農業センターを作りたいと思っています。皆さん1人当たり1千円の寄付をお願いします。2012年5月スタートする予定です。

(2) 2011年2月13日、金沢城で「ポリオ撲滅イルミネーションIN金沢城」をしました。

来年のRI会長エレクトは、日本の田中さんです。大変な苦勞を成功した会社経営者です。30年ぶりです。応援の程お願いします。

◆ 出席報告 (柴垣委員)

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 15名 55.55%
- ・欠席者 廣濱君、久津谷君、慶野君、木下君、清河君、佐々木君、沢泉さん、鈴木君、千田(則)君、千田(記)君、関君、横谷君の諸君
- ・前々回 (2131回) の修正
メイク・アップ なし

◆ ニコニコボックス

- ・炭谷ガバナー様：今夜はガバナー訪問のみさせていただきます。一杯やるのは本当に好きなので残念です。明日、ニューヨークへ行ってきます。
- ・小幡地区副幹事様：御縁があって魚津にやって参りました。今日は蜃気楼の様にさっと帰ります。埋没しないように応援お願い致します。

今週までの合計額 161,000円



懇親会

★韓国国歌斉唱

★日本国歌斉唱

★開会挨拶 魚津西RC 森 会長
魚津RC 寺崎 会長
釜山釜一RC 南 会長

★乾杯 吉田ガバナー補佐

★閉会挨拶・万歳三唱 魚津RC 野澤会長エレクト

第2134回例会 8月30日(火)

- ◆点鐘 森 國光 会長
- ◆司会 三浦 茂 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

🎵 ハッピーバースデー 🎵

・9月9日 田代夫人

◆会長挨拶

皆さん、こんにちは。

随分涼しく成りました。このまま秋になれば良いの
と思いきや、いやいや、もう少し夏のままでいて欲しい
と、私の友人のアイスクリーム専門店の主人がつぶや
いていました。それぞれの職業ですね。

さて、26日に無事ガバナー訪問を終えました。魚津R
Cとの合同夜間例会に韓国の友好クラブ釜山釜一RCの
方々を迎え、いつもと少し違う雰囲気の中で楽しい時間
を過ごしました。

炭谷ガバナーは途中退席されましたが、ラオスへの農
業支援への熱い思いが伝わる元気は、すばらしく感じま
した。又、毎回感ずる事です魚津クラブの出席率の高
さには感心します。当クラブの一人一人の、もう少しの
想いがあれば感じたのは私一人だけだったでしょう。

政治の方で少し変化がありました。しかし、国政の変
化がどうなるのかは、国民一人一人が関心を持って見続
けなければ成らないと思います。

2ヶ月が、あっと言う間に過ぎました。季節の変わり
目です。風邪など引かないように気を付けて頑張りましょ
う。

◆出席報告 (柴垣委員)

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 18名 66.66%
- ・欠席者 廣濱君、石崎君、慶野君、清河君、牧野君、
大城君、沢泉さん、鈴木君、吉田君の諸君
- ・前々回(2132回)の修正
メーク・アップ 吉田君 62.96%→66.66%

◆幹事報告

○米山財団より

- ・米山梅吉記念館会報について

○魚津しんきろうマラソン実行委員会より

- ・第32回魚津しんきろうマラソンの協賛について

○全日本大学女子野球連盟より

- ・「第25回全日本大学女子野球選手権大会」のお礼

◆幹事報告

☆9月度例会案内

	活動内容	例会場
9/6(火)	卓話：米山奨学生 皆出席表彰・理事会	信金5階
9/13(火)	卓話担当：新世代委員会	信金5階
9/20(火)	夜間例会	喜 楽
9/27(火)	交換卓話：魚津RC会長エレクト	信金5階

★9月のSAA補助

鈴木君・沢泉さんの諸君です。よろしく願います。

◆ニコニコボックス

- ・原 英高君：ロータリーのゴルフコンペで優勝しま
した。心から喜べないのは、グロスで
森君、横谷君に負けたことです。次回
も頑張ります。

今週までの合計額 168,000円

◆卓話「会員増強について」



会員増強委員会
委員長

森本 伸君

全国的な会員減少傾向は歯止めがかからない状況
(1996年11月をピークに2011年5月までに4万余り減、
90,348人)ではありますが、当クラブとしても、会員増
強は悲願でもあります。魅力あるクラブに、皆さんと一
緒に汗をかき、少しでも市民が納得するようなRCであ
りたいと思っています。さて、我がクラブの増強委員会
は久津谷俊行君が今年度に入会して以来、委員長の活動
が鈍く遅々としてすすんでいません。そこで今回、地区
会員拡大増強委員会、委員長会議で勉強してきましたの
で報告させていただき、会員増強に繋がりたいと思ってい
ます。

8月21日(日)に金沢ニューグランドホテルで、地区
会員拡大増強委員会、委員長会議に出席しました。

先立つ地区委員会では以下のような審議がなされたよ
うです。

今期のRI会長の強調事項は3つに集約されます。1
つは強い家族を築くこと、2つ目は得意分野を継続する
こと。3つ目は必要な変革を行なうことです。良き組織
は“共同体的組織”と“機能的組織”に分類されます。
ロータリーの親睦的・相互扶助的側面は前者に、奉仕活

動は後者に馴染みます。R I 会長の 1、家族は共同体の代表であり、2、3は目標を設定し成果が求められる、国家・軍隊・企業などの機能体の概念に親しみます。そこにロータリーのジレンマがあります。2つの相矛盾する概念を同時に実現しなければならないからです。しかしそこにこそロータリーの特徴・真価があります。

- 1 共同体から機能体へ。親睦から奉仕へ。親睦の大地に奉仕の花を咲かせる。
- 2 奉仕の活動主体へ“各クラブ”の原則とこれからの方向性。奉仕の機会と学習における地区の役割。
- 3 “質量転化”量が質に転化する。キーは各クラブの研修体制にあり。名実ともに地域社会を代表する職業人を輩出する責務（ノブレス・オブリージ）結果として、“クラブの枠を超えた指導者の育成”に繋がる。親会員の感動と共感から増強へ弾みを。

委員長会議は14時～16時まで。

委員長会議 岡 能久委員長 挨拶

時代の変化とともに、R I は大きな曲がり角に来ている。親睦の大陸に奉仕という大輪の花、を咲かせよう。世の中にR C がこんなに役に立っているかアピールできるかが今後の会員増強にも繋がるものだと思います。

地域社会で活躍している若い人達をR C で育てて社会に還元する、研修するクラブ、修練しながらいかにリーダーを育てるか、鉄は熱いうちに打て、熱い思いが冷めないうちに行動しよう。

良く言われますが、R C の活動主体はどこか？地区ではなく、クラブが主体です。学習と研修し量から質に、親睦だけでは仲良し会と一緒に、地域に根差した奉仕活動を大事にしよう。

*会員増強グループディスカッション

出席クラブ54をAからHまで小さいクラブ順に分け、各テーブルで会員増強について意見交換し代表が発表しました。どこのクラブも会員増強には苦慮、苦戦して熱心な討論ができました。45分討議、3分発表

- A ・高齢化 ・世情が悪い ・息子が入らない ・体験入会
- B ・女性会員を複数で ・会員、夫人の親睦 ・目標を持つ、何年後に何名を！
- C 魚津西など30名前後 ・会員減少 40名が理想
・高齢化・若い人に入ってもらう ・女性会員 複数 役職もこなして戴く ・R C のP R 不足 地域社会に密着した活動 ・拡大増強より世代交代をどう進めるか
- D ・今後50年を考えた取り組みを ・ロータリー情報

委員会から泊りがけで勉強会を ・活性化委員会の立ち上げ ・趣味の会発足

- E ・12名でブロックをつくり、1名新入会員 ・退会者、卒業者、ジュニアへのアプローチ
- F ・新入会員は理事、役員全員で面倒をみる ・取引関係を通じて粘り強くアプローチする
- G ・若い世代にアプローチする ・若い会員と語り合う ・ロータリアンとして質的向上を図る
- H ・顔が見える範囲 ・入会の浅い方が誰かをつれてくる ・正式にお誘いするのが礼儀で、2年後、3年後を考えて人選をしていく

中川可能作カウンセラー講評

日本も2610地区も10数年の間に会員は激減していますが、気概を持って、“一隅を照らすR C にしよう”“拡大、増強もいい加減にして、もう楽しみながら人間を磨こう”“世の為、人の為、世界平和の為、R C を高めよう”“若い入会者への教育システムを考えよう”とっておられました。アメリカ本部ばかりではなく、地域に根ざした“おらがロータリークラブ”を見直そうということのメッセージだったのでしょうか。

さて我が魚津西R C ですが、個人的には何人かあってもらっているのですが、まだ正式な挨拶にはいっていないのが現状です。

何とかせねば、今日の報告で何か良い方法があればと思いますが、如何でしょうか？

“憧れの魚津西R C によるこそ”と両手を広げ新入会員を受け入れたいと夢みていますので、会員一丸となって、小さな情報でも、何でも、お知らせ戴き会員増強活動に積極的に、ご協力宜しくお願い致します。

炭谷亮一ガバナー

運営方針で個々の財務内容が悪く、ロータリー活動に支障をきたす場合には、会費の値上げ、会員の増強更にはクラブ統廃合さえ考えなくてはなりません。多人数のクラブでもロータリー活動が低迷した場合には、会員増強を図ることに依って解決方法を見出すべきでしょう。会員増強という非常に悩ましい問題は、一般社会に向けての長期的で計画的なロータリーの広報活動ともあいまって粘り強く進め、資質の優れた会員の獲得が結果的に増強拡大につながって行くと考えています。